

平成二十三年十二月十三日受領
答 弁 第 九 六 号

内閣衆質一七九第九六号

平成二十三年十二月十三日

内閣総理大臣 野田 佳彦

衆議院議長 横路 孝弘 殿

衆議院議員木村太郎君提出東日本大震災発生以降における防災に向けた道路整備に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員木村太郎君提出東日本大震災発生以降における防災に向けた道路整備に関する質問に対する答弁書

一、二及び七から九までについて

災害に強い道路ネットワークは、東日本大震災においても住民の避難や物資の輸送に重要な役割を果たしたと認識している。お尋ねについては、東日本大震災の教訓を踏まえ、国民の命が第一であることを基本として、災害に強い国土づくりのため、災害時における緊急輸送や迂回ルートの確保に資する道路等の整備による道路ネットワークの強化に取り組んでまいりたい。

三について

高速自動車国道東北縦貫自動車道八戸線については、基本計画（国土開発幹線自動車道建設法（昭和三十三年法律第六十八号）第五条第一項に規定する基本計画をいう。）を決定している。

八戸・久慈自動車道については、国土交通省において、一般国道四十五号八戸南環状道路、一般国道四十五号八戸南道路、一般国道四十五号三陸沿岸道路（待浜く階上）及び一般国道四十五号久慈北道路の整備を実施中である。このうち、一般国道四十五号八戸南環状道路の整備については、用地買収及び工事を

進めており、平成二十五年度の供用を予定している。一般国道四十五号八戸南道路の整備については、用地買収及び工事を進めており、平成二十四年度の供用を予定している。一般国道四十五号三陸沿岸道路（待浜く階上）の整備については、設計を進めている。一般国道四十五号久慈北道路の整備については、用地買収及び工事を進めている。

一般国道四十五号上北横断道路については、同省において、一般国道四十五号上北道路及び一般国道四十五号上北天間林道路の整備並びに一般国道四十五号天間林道路の平成二十四年度の新規事業化に向けた調査を実施中である。このうち、一般国道四十五号上北道路の整備については、用地買収及び工事を進めており、同年度の供用を予定している。一般国道四十五号上北天間林道路の整備については、用地買収及び工事を進めている。

津軽自動車道については、同省において、一般国道百一号五所川原西バイパス及び一般国道百一号鱒ヶ沢道路の整備を実施中である。このうち、一般国道百一号五所川原西バイパスの整備については、用地買収及び工事を進めており、平成二十六年年度の供用を予定している。一般国道百一号鱒ヶ沢道路の整備については、用地買収及び工事を進めている。

一般国道七号浪岡バイパス鶴ヶ坂工区の事業再開及び常盤バイパス等の四車線化については、同省において、今後の交通状況等を勘案し、検討してまいりたい。

一般国道百一号追良瀬バイパス二期工区の整備については、当該区間を管理する青森県によれば、同県において、用地買収及び工事を進めているとのことである。

一般国道三百三十九号五所川原北バイパスの整備については、当該区間を管理する同県によれば、同県において、工事を進めているとのことである。

四について

一般国道百一号牛島地区のバイパス化及び岩崎バイパスの早期着工については、当該区間を管理する青森県によれば、今後の交通状況等を勘案し、検討するとのことである。

一般国道百一号須田バイパス及び一般国道百一号能代拡幅の整備については、当該区間を管理する秋田県によれば、同県において、工事を進めており、このうち、一般国道百一号能代拡幅の整備については、平成二十四年度の完成を予定しているとのことである。

五について

一般国道四十六号角館バイパスの整備については、国土交通省において、工事を進めており、平成二十四年度の供用を予定している。

角館から大鰐までの区間における一般国道二百八十二号及び一般国道三百四十一号の整備については、当該区間を管理する青森県及び秋田県によれば、今後の交通状況等を勘案し、検討することである。

六について

東日本大震災を踏まえ、国土交通省において「道路の防災機能の評価手法（暫定案）」（平成二十三年九月十四日付け国道分評第十号・国都街第四十一号国土交通省道路局企画課長及び都市局街路交通施設課長連名通達別添）を策定し、道路の果たす防災面の機能についても適切に評価することとしたところであり、道路事業の実施に当たっては、今後とも、道路の多様な目的及び効果に見合った評価手法により、厳格な事業評価を行うこととしている。

十について

政府としては、社会資本整備については、国民にとって本当に必要なものかどうかを見極め、真に必要なものを戦略的かつ重点的に進めることが重要であると考えている。